

建設業「災害ゼロ」推進安全大会が開催されました！！

令和5年12月15日

令和5年12月15日、一般社団法人茨城県建設業協会大子支部が主催する建設業「災害ゼロ」推進安全大会が開催されました。

この大会は、建設業に従事する労働者の災害防止を推進するべく開催されたものです。大会の冒頭に関署長から令和6年4月1日から施行される建設業で勤務する労働者に対する時間外労働時間数の上限規制、令和5年12月15日から令和6年1月15日までを集中取組期間と定めた令和5年度「水戸地区年末年始無災害運動」を実施すること等の説明を踏まえた挨拶がありました。

また、関署長から大藤博文支部長に対して、令和5年度「水戸地区年末年始無災害運動」の推進について協力を要請する文書が手交されました。



挨拶をする関署長



大藤支部長（右）に要請文を手交する関署長（左）

次に、深津安全衛生課長から、水戸労働基準監督署管内の建設業における労働災害の動向、第14次労働災害防止推進計画及び災害発生事例を踏まえた防止対策の検討等の安全講話がありました。

本大会の最後になされた安全の誓いでは、「高める意識と安全行動 築こう みんなのゼロ災職場」のスローガンの下、関係者全員が安全の意識を高め、労働災害ゼロを目指し、誰もが健康で安心して働くことができる職場にするよう努力することが宣誓されました。

水戸労働基準監督署では、今後も労働災害防止を推進していきます。